

令和3年2月17日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）の施設利用者（1名/スタッフ）が、新型コロナウイルスに感染していることが2月15日に判明しました。

当該施設利用者は、2月12日にH P S C施設内の専用練習場等を利用していました
が、2月14日にP C R検査を受け、2月15日に陽性が確認されました。

これに伴い、当該施設利用者の行動範囲を確認し、当該施設利用者が利用していた専用練習場の利用を中止していましたが、保健所により施設内に濃厚接触者がいないことが確認されたことから、清掃・消毒作業を行った上で2月17日から利用可能としています。

H P S Cでは、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っていることから、他のH P S C各施設の利用は継続しています。
なお、現時点でH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員の施設の入館に際しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上